仕 様 書

見守り支援システム

件　　名	見守り支援システム
対 象 施 設	介護老人保健施設あかしや（150 床）
所　在　地	〒089-0552　幕別町札内あかしや町 42 番地 10
開　設　日	平成 12 年 8 月 1 日

１．目的

本仕様書は、介護老人保健施設あかしや（150 床）で運用する見守り支援システムについて、機能、機器構成、設定、試験及び提出物の要件を定めるものである。無線 LAN 及び電気配線等については、別区分で整備する設備との接続・連携を前提とする。

２．調達範囲

（１）見守り支援システム一式（センサー、ゲートウェイ、クラウドまたはサーバー利用料、ライセンス、管理ソフト、通知アプリ等を含む）。

（２）職員が使用する端末及び周辺機器（スマートフォン、タブレット、カメラ、充電機器、取付金具等。必要に応じて提案）。

（３）上記の機器構成の提案、システム固有機器の設置・取付（建物側の配線・電源工事を除く）、初期設定、職員端末との接続確認、機能試験並びにシステム関連資料の整備。

（４）本システムに必要となる通信条件・電源条件を明示し、別区分の機器調達及び工事と調整すること。

３．提案の基本方針

（１）見守り支援システムは、原則として 150 床を対象に運用できる構成とすること。

（２）特定の製品名ではなく機能要件を中心に提案すること。

（３）既設 LAN、既設インターネット回線、既設電源設備は可能な限り活用すること。ただし、安定運用に不足がある場合は必要な条件や追加整備内容を明示すること。

（４）介護現場の運用を妨げず、入所者のプライバシーに十分配慮し、将来の端末増設や機能拡張が可能な構成とすること。

４．見守り支援システムの仕様

（１）必須機能要件

① 利用者の状態変化または呼出情報を、職員端末（PC、スマートフォン、タブレットのいずれか）で確認できること。

② 職員端末へ通知またはアラートを送信できること。

③ 利用者ごとに通知条件、通知先、優先度など必要な設定ができること。

④ 利用者情報、機器情報、通知履歴、操作履歴またはログを管理者権限で確認できること。

⑤ アカウントごとの権限設定が可能で、少なくとも管理者と一般利用者を区分できること。
⑥ 24 時間 365 日の連続運用を前提とし、停電復旧後も自動または容易に復旧できること。
⑦ 日本語表示の管理画面またはアプリを備え、施設職員が日常的に使用できること。
⑧ 提案システムの構成機器、必要ライセンス、クラウド利用料等をすべて見積に明示すること。

（2）期待機能（提案事項）

① ベッド上の状態や居室内の状況をリアルタイムまたは準リアルタイムで把握できる機能。
② 覚醒、起き上がり、離床、呼出、活動状態の変化等を通知する機能。
③ 映像確認、双方向通話、夜間巡回支援、暗視、録画等の機能（搭載する場合）。
④ 睡眠、活動、通知履歴の時系列表示、日誌表示、レポート出力、傾向分析機能。
⑤ 既存ナースコール、介護記録、インカム、外部センサー等との連携機能。
⑥ AI 分析、ケア改善支援、業務負担軽減に役立つ補助機能。

（3）機器構成に関する要件

① センサー、ゲートウェイ、居室機器、管理端末、スマートフォン、タブレット、カメラ、充電保管設備等について、必要数量及び設置位置を提案すること。
② 職員用端末を新規調達する場合は、端末本体費、保護ケース、充電器、管理設定費等を分けて記載すること。既設端末を活用する場合は対応条件を明示すること。
③ カメラを使用する場合は、録画の有無及び保存期間を明示すること。
④ クラウドサービスを使用する場合は、必要な通信条件、保存場所、障害時対応、月額または年額費用を明示すること。

5．ネットワーク等との接続・連携条件

（1）見守り支援システムが必要とする通信条件、必要帯域、同時接続台数等を明示すること。映像確認または音声通話を伴う場合は、その通信条件を含めること。
（2）職員端末、カメラ、管理端末等について、施設内の無線 LAN との接続条件及びローミング時の利用条件を明示すること。
（3）見守り支援システム用ネットワークの論理的分離、アクセス制御等が必要となる場合は、その要件を示してネットワーク機器調達区分と調整すること。
（4）センサー、ゲートウェイ、カメラ、充電機器等の設置に必要な電源・配線条件を示し、工事区分と調整すること。

6．検査・提出物

（1）システム構成図、設置機器一覧、設定一覧、必要ライセンス・クラウド利用料の内訳、取扱説明書等を提出すること。
（2）受入試験では、通知機能、ログ記録、職員端末での確認、停電復旧または再起動後の動作等を確認すること。

（3）別区分で整備するネットワーク及び電源設備との連携動作について、関係受注者と協力して確認すること。

調達区分及び責任分界

本事業は次の 3 区分により実施する。相互に関連する事項は各区分の受注者と調整すること。

入札区分	主な対象範囲
① 見守り支援システム	センサー・ゲートウェイ・職員端末等のシステム機器、ソフトウェア・ライセンス、システム固有機器の取付・設定・動作確認（建物側の配線・電源工事を除く）
② 無線 LAN アクセスポイント及びネットワーク機器	アクセスポイント、PoE 対応スイッチ、管理装置等のネットワーク機器、ネットワーク設計・論理設定・電波調査・試験
③ 無線 LAN ネットワーク工事及び見守り支援システムに係る電気配線工事	LAN 配線・電源配線・電源工事、無線 LAN 機器等の物理的な取付・配線接続、養生・復旧等の施工

注：本区分で調達・施工する機器、資材、設定及び工事は、他区分の入札金額に重複して計上しないこと。責任分界に疑義がある場合は入札前に発注者へ質問し、発注者の回答に従うこと。

以　上